



開 郷



流山市立西初石中学校
校長 浦沢 雄一

学校だより 2020.4月号

学校教育目標「自立 貢献」

TEL 7 1 5 4 - 3 0 9 1

<http://www.nagareyama.ed.jp/nshatutyuu>

今、実行する時

校長 浦沢 雄一



昨年度末に16名の職員が本校を去り、本年度12名の職員が着任し、総勢34名の教職員がそろいました。そして本日、2年生109名、3年生97名による始業式が行われました。2日後には1年生97名が入学し、303名の生徒が元気よく学校生活を送ることになります。

昨年度の3学期は「次のゴールを定め、何をするのか、自分で決める。」ということを経験してきました。そして、昨年度に引き続きこの一年間「自立 貢献」ができる生徒を目指そうと生徒には話しをしました。

ですから、西初石中学校の生徒は「頑張ることを具体的に持っている」はずで「頑張る！」といったぼんやりとした、精神論ではなく「することが明確になっている」はずで、是非、今、始めてほしいと願っています。

世の中は、感染症拡大予防で大きな騒ぎになっています。「命」はかけがえのないものですから、慎重で、的確な「判断」「行動」「責任ある言動」が必要です。正に西初石中学校が目指す「自立」「貢献」の態度が大切です。

中学生は、大人の考え方や行動を理解することができる年齢です。小学生とは違います。一方、大人と同じにできないことも無論あります。今、「自分に何ができるのか」「どうしたらよいのか」よく考え、判断し、行動してほしいものです。今こそ、西初石中でつけてきた力が試されます。大変な時ではありますが、力を合わせて、この大変な時を乗り越え、素晴らしい1年間にしていきたいものです。

そして、6つの資質・能力（探究力・コラボレーション力・共生力・自律力・情報活用能力・創造力）を育て、本校が社会に対して負っている使命「未来を切り拓く力をもった生徒を育成する」をしっかりと果たしていきます。

P.T.A活動、地域学校協働活動を通して皆様と力をあわせて、子供を育てまいります。それが地域の一員の責任を果たす学校の姿だと考えています。

様々な困難を抱えながらのスタートではありますが、これを逆に「好機」ととらえて教育活動を展開していきます。どうぞよろしくお願いいたします。

新生西中 303名で今年度スタート！

4月8日（水）第36回入学式が行われました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年より縮小した形での実施になりましたが、新入生97名が入学し、西中の新たなスタートを切りました。活力のある学校を目指し、きめ細かな教育内容、学習生活指導をふまえるとともに、生徒一人ひとりがより大きく成長できるよう、本校全教職員一丸となって取り組んでいきます。保護者の皆様方、また地域の皆様方、昨年度同様のご支援、ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

新入生誓いの言葉 村上 絢香

暖かな春の季節が訪れると共に、私たち新入生、97名は西初石中学校の入学式をむかえました。今までの小学校生活とは違う、中学校生活に、不安や期待でいっぱいです。

私達は今日からこの西初石中学校の一員として仲間入りすると共に、一人ひとりがどんなことにも積極的に取り組み、中学生としての自覚を持って行動していきます。

先日の体験ウィークでは、部活動や普段の生活について細かく教えていただきました。先輩方の話を聞いて「中学校生活は大変そうだな。」と思いましたが、それ以上に「楽しみだな。」と感じています。

歓迎会で聞かせていただいた、迫力あるきれいな歌声や、清掃が行き届き、ピカピカに光る廊下、元気いっぱいのあいさつの声。先輩方が普段からこの西初石中学校の「3本柱」を大切に生活していることが、ひしひしと伝わってきました。その姿は私たち新入生の大きな目標です。

これから始まる3年間の中学校生活で、先輩方のような中学生になれるよう頑張ります。そして教えていただいた西初石中学校の三本柱を大切に、1日でも早く新しい生活に慣れるよう努力します。先輩方や先生方には、たくさん支えていただくこととなりますが、暖かく見守り、導いて下さい。

私たちは、仲間同士で協力し、素晴らしい三年間となるよう、精一杯頑張っていくことを約束し、誓いの言葉とさせていただきます。

新型コロナウイルス 感染拡大防止による 臨時休校のお知らせ



流山市新型コロナウイルス感染症対策会議の結果、4月8日（水）から5月6日（水）まで臨時休校となりました。本日、学習課題の受け渡しや配布物の回収のため、時差登校を行います。休校中は、不要・不急の外出を避け、健康に留意して過ごして下さい。3密（密閉・密集・密接）を避け、換気を心がけましょう。